



東小だより

学校だより 5月号
令和8年4月30日
昭島市立東小学校
校長 鈴木 正樹

子供たちの学校での頑張り と 成長

校長 鈴木 正樹

木々の緑も日ごとに濃くなる新緑のまぶしい季節となりました。令和8年度が始まり、早くも一か月が過ぎようとしています。子供たちは新しい学年、新しい学級での生活にも慣れ、毎日生き生きと学校生活を送っています。

4月当初は、緊張した面持ちで登校していた子供たちも、今では笑顔で、友達との会話や活動を楽しんでいます。朝の挨拶も元気に交わされ、教室ではすすんで発言する姿や、友達と協力しながら学び合う姿が見られます。上級生は下級生を気遣い、優しく声を掛けるなど、学校全体に温かな雰囲気広がっています。

また、1年生も学校生活に段々と慣れ、学習や遊び、給食などの学校での活動に一生懸命に取り組んでいます。初めてのことに戸惑いながらも、頑張っている姿から日々の成長が感じられます。子供たち一人一人が、それぞれの場所で新たな一歩を踏み出していることを実感しています。

ゴールデンウィークに入りお休みが続きますが、この休日は新しい環境の中での生活に頑張ってきた子供たちにとって、心と体をゆっくり休ませる大切な機会です。御家庭におかれましては、子供たちが安心して過ごせる時間を設けていただくとともに、家族との触れ合いや、ふだんできない体験を通して、リラックス・リフレッシュするひとときを過ごしていただければと思います。

一方で、生活のリズムがくずれやすい時期でもあります。子供たちが、連休明けに元気に登校できるように、「早寝・早起き・朝御飯」を心掛け、規則正しい生活を送らせていただければ幸いです。また、事故やけがのないよう、安全面にも十分御留意ください。

5月は、運動や学習などの様々な活動をさらに充実させていく時期です。子供たち一人一人のよさや可能性を大切にしながら、教職員一同、力を合わせて教育活動を進めてまいります。引き続き、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。